

高知県中体連主催大会ソフトテニス専門部 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止ガイドライン③

※ 以下は新型コロナウイルス感染症感染拡大が終息するまでの共通確認事項とする。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. 競技会開催場所や競技特性に応じた適切な感染予防対策の実施2. 三密（密閉・密集・密接）の徹底回避3. 感染が発生した場合の対応 |
|--|

大会実施においては上記3点のリスクに対する対応が必要。また、対策を十分に講じたと判断し実施したとしても、競技会終了までの期間における県内感染状況（クラスター発生、オーバーシュートなど）に応じて、大会の中止を判断する場合がある。

1 基本的な感染防止対策（【別紙】参照）

各校顧問は【別紙】の内容について関係者への周知を徹底（【別紙】を印刷等）するとともに、記載内容を遵守させること。なお専門部は大会会場において、感染者への周知を図ること。

※ 関係者とは、顧問・引率教員・外部指導者・部員・保護者・応援者等を指す。

2 生徒に発熱等が見られる場合の対応

- ① 発熱等の症状が見られる場合は大会参加を認めない。
- ② 当日、急な症状が見られる場合は、引率者が保護者等に連絡をとり帰宅させる。
- ③ その他、大会期間中は引率教員及び大会役員で生徒の健康観察を徹底する。

3 感染者が発生した参加校の取り扱いについて

各学校が行政機関や保健所の指示に従い、適切な範囲で休校等の措置を実施した内容を受け、大会参加の可否について判断する。（濃厚接触者判断は行政・保健所が行い、対象者に措置が行われる。また、各校における参加申込は、学校長の責任で安全を確認されたうえでのものと判断する）

4 大会途中で感染者が発生した場合

原則として中止・延期の判断を行う。その後、行政機関や保健所の指示に従い、経過等については専門部長を通じて県中体連事務局へ書面で行う。

5 大会終了後に大会参加者の観戦が発覚した場

各学校の判断や、行政機関の指示に従う。その経過等については各専門部長を通じて県中体連事務局へ書面で連絡を行う。

【別紙】

高知県中体連ソフトテニス専門部 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止ガイドライン③

《 顧問・引率者・外部指導者・部員の皆様へ 》

1 大会期間中及び会場内での注意事項

- (1) 関係者は体調管理に努め、十分な状態で大会に参加してください。
- ※ 生徒に発熱等が見られる場合の対応**

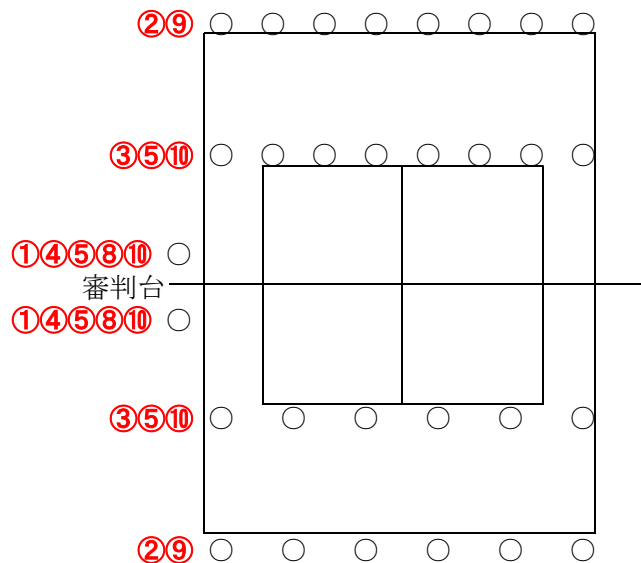
 - ① 発熱等の症状が見られる場合は大会参加を認めない。
 - ② 当日急な症状が見られる場合は、引率者が保護者等に連絡をとり帰宅させる。
 - ③ その他、大会期間中は引率教員及び大会役員で生徒の健康観察を徹底する。
- (2) 大会期間中は、手洗い・うがい・手指の消毒をこまめに行ってください。
- (3) 学校や個人で消毒液や除菌シート等を用意し、こまめに除菌を行うことが望ましい。
- (4) 飲料水は部員同士が共有することがないように、各部員が個人で持参してください。
- (5) マスクは着用してください。
- (6) 待機場所では密集しないよう工夫するとともに、待機中も密集しないよう心掛けてください。
- (7) ウォーミングアップ・割当練習時も直接的に接触する行為は行わないでください。
- (8) 応援・観戦者はスタンドのベンチに黒または緑のテープで印をつけているので、そこに着席して観戦してください。また、手すりにも同様に印をつけているので、印の場所で応援・観戦してください。また、試合中の選手への距離も確保してください。
- ※ 各校でまとまった応援（壁応援）や立ち上がっての応援は禁止としますが、応援者各自の声援を妨げるものではありません。
- (9) 開会式はキャプテンのみで行う等、『密集』、『密接』にならない形で行うことを考えていますが、監督会議での確認事項の伝達もお願いします。**
- (10) 閉会式は行いません。表彰式の行い方については検討中です。
- (11) 各校は大会日程終了後、速やかに帰路につくようにお願いします。
- (12) 大会役員は大会日程終了後、関係者が大会会場を出発したのを確認し会場の消毒にあたります。
- (13) 保護者・一般観戦者の入場をご遠慮願うラインを、テニスコートを囲むフェンスとします。
- ① 中央スタンド西階段の上のみを、選手・顧問・外部指導者の出入り口として開放します。
 - ② 中央スタンドと南北スタンドを結ぶ通路が保護者・一般観戦者が観戦するエリアになるので、スタンドで観戦する選手のスタンド間の移動は、1コート、或いは、9コートを回り込んでの移動とします。
 - ③ 各校のテントには盗難防止のための生徒が待機しますが、待機場所の『密集』、『密接』を避けるために生徒はできるだけ、スタンド内で過ごすことをお願いします。

2 試合中の注意事項

- (1) 各マッチ前・後の挨拶等は互いにサーブライン付近で行います。
- (2) 各マッチ前のトスはじゃんけんです。勝った方がサーブ・レシーブやサイドを選択します。互いに距離が遠いのでラケットを回しての「マーク」「ノーマーク」は行いません。
- (3) ジャッジペーパーは勝者チームが本部に提出し、次の試合のジャッジペーパーを持って行ってください。
- (4) 各マッチ終了後（団体戦の場合は、第1対戦、第2対戦、第3対戦それぞれの終了後）、正審はカウンター・審判台と手指の消毒、副審はボール・ボード・鉛筆の消毒を行ってください。**
- (5) 選手・指導者はポイント間やチェンジサイズ時にも、適度な間隔を取るよう心掛けてください。
- (6) ハイタッチや握手（試合前後も含む）など、直接的に手指が接触する行為は行わないでください。
- (7) 試合中は熱中症予防の観点から、マスクは着用しなくてもかまいません。審判は着用してください。

(8) 団体戦において（下図参照）

- ① 各コートの初戦は相互審判（各校1名ずつ出し）で行います。第2試合以降は敗者審判で行います。
- ② 試合前の挨拶の指示は、審判（相互審判の場合は各校の顧問かキャプテン）が審判台から1m程度離れた場所に位置して行って下さい。
- ③ 両チームがベースライン上に等間隔（1～2m）で整列できたら、審判（相互審判の場合は各校の顧問かキャプテン）の『集合』の号令で一礼の後、サービスラインまで前進して下さい。
- ④ 両チームがサービスライン上に整列できたら、審判（相互審判の場合は各校の顧問かキャプテン）の号令で挨拶を行って下さい。
- ⑤ オーダー交換は監督または主将が行って下さい。相互審判の場合は各校の顧問かキャプテンがトスを行い、第1・3対戦の正審を決める。
- ⑥ オーダー確認はサービスライン上で審判（相互審判の場合は各校の顧問かキャプテン）が第1対戦から拳手をさせて下さい。そのとき、審判と相手選手にゼッケンを見せて、間違いのないことを確認してください。
- ⑦ 各対戦の挨拶・トスは、個人戦の場合と同様の方法で行って下さい。
- ⑧ 試合を行う選手以外はベンチ外で待機しても構いません。ベンチで待機する場合は互いに「密集」、「密接」にならないよう間隔を空けて下さい。
- ⑨ 試合後の挨拶の指示は、審判（相互審判の場合は各校の顧問かキャプテン）が審判台から1m程度離れた場所に位置して行って下さい。
- ⑩ 両チームがベースライン上に等間隔（1～2m）で整列できたら、審判（相互審判の場合は各校の顧問かキャプテン）の『集合』の号令に合わせて一礼の後、サービスラインまで前進して下さい。
- ⑪ 両チームがサービスライン上に整列できたら、審判（相互審判の場合は各校の顧問かキャプテン）の号令で挨拶を行って下さい。勝者チームの監督または主将がジャッジペーパーを取り本部に提出して下さい。
- ⑫ 壁応援は行わないで下さい。



- (9) 試合が進行しコートにゆとりができたなら、試合コートの間隔をあけて行うことで、スタンドの観戦者もスタンドを広く利用して観戦できるようにします。

《 保護者の皆様へ 》

- (1) 上記《 顧問・引率者・外部指導者・部員の皆様へ 》を熟読し、大会運営へのご協力をお願いいたします。
- (2) 保護者は各家庭で子どもの検温を実施してもらうとともに、体調が不十分と判断された場合には顧問・引率教員に連絡し、大会への参加を辞退していただくようお願いいたします。
- (3) 県秋季同様の大会開催となっておりますので、ご理解とご協力のほどよろしく願いたします。入場をご遠慮いただくエリアを、会場図にてご確認のほどよろしく願いたします。

高知県中体連ソフトテニス専門部

熱中症対策

1. 体力低下と暑熱順化不足

長い臨時休校期間による練習量の減少による体力低下と、暑さに体を慣らす暑熱順化も十分できていない可能性があります。このことを考慮し、試合進行を以下のようにします。

(1) 試合進行について

- ① 生徒の体力的な負担を軽減することを優先します。
- ② 決勝戦まで5ゲームを基本とします。
- ③ 試合が連続する場合は15分程度時間を空けます。ただし、天候・試合の進行状況により変更する場合があります。
- ④ チェンジサイズ時とファイナルゲーム前のベンチでの給水以外に、チェンジサービス時の審判台下での給水を認めます。ファイナルゲーム中は4ポイントごとのチェンジサイズ時に審判台下での給水を認めます。

(2) その他

- ① 審判も審判台の下に水筒等を置き、選手同様、ゲーム終了ごとの給水を認めます。
- ② スタンドでの日傘の使用を認めますが、シルバーや白系など、太陽光を反射するものはプレーの妨げになるので認めません。

2. 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止との兼ね合い

(1) マスクの使用について

- ① 飛沫防止の観点から、マスクは着用してください。
- ② 試合中は熱中症予防の観点から、マスクは着用しなくてもかまいません。審判は着用してください。

(2) 給水について

- ① 飲料水は部員同士が共有することがないように、各部員が個人で持参してください。
- ② ひとつのものを取り分ける場合は、教員が取り分けるなど接触する人数を少なくする工夫をしてください。

(3) 熱中症予防か？ 感染症感染防止か？

- ① どちらも命に関わる問題なので、状況や場面に応じて臨機応変に対応します。

団体戦の諸注意

1. オーダー用紙について

- (1) 同じものを2部作成し、1部は本部に提出、もう1部はコート上で対戦相手と交換して下さい。
- (2) 3ペア成立するチームは、第1対戦から第3対戦まで記入して下さい。
- (3) 2ペアのチームは、第1対戦、第2対戦に記入し、第3対戦は空欄としておいて下さい。

2. 勝敗決定・順位決定について

- (1) 3ペアでの点取り方式とします。
- (2) リーグについては第3対戦まで行って下さい。
- (3) トーナメントについては2点先取で行います。2面展開・3面展開の場合はオーダーの順に関係なく、先に2勝したチームの勝ちとします。
- (4) 2ペアのチームと3ペアのチームが対戦する場合、1の②・③が出そろった段階で第3対戦の不戦勝（不戦敗）が決定します。
- (5) 2ペアのチームどうしの対戦は、互いに第3対戦が空位でスタートするので、第1・第2対戦で決定しない場合は、第1・2対戦の
 - ① 得失ゲーム差
 - ② 得失ポイント差の順で決定します。そこでも並んだ場合は、代表戦を行って決定します。
- (6) リーグ戦の場合は、3チームのリーグなら1勝1敗、4チームのリーグなら、2勝1敗、1勝2敗で並ぶ場合がある。
 - ① 2チームが並んだ場合は、直接対戦の結果で決定する。
 - ② 3チームが並んだ場合は、3チーム内での比較をする。

3. その他

- (1) 2ペアのチームと3ペアのチームが対戦する場合、お互いのチームが希望するならば、第3対戦は練習試合として行ってかまいません。ただし、試合の結果には含みません。
- (2) 貴重品の管理は各校で責任を持ってお願いします。団体戦の場合、テントに荷物番が不在になる時間帯が発生する可能性があるのです。

高知市東部総合運動場テニスコート (赤線より中への入場はご遠慮下さい)

